

中新川広域行政事務組合第7期介護保険事業計画（案）のパブリックコメントの結果

- 1 募集対象計画
中新川広域行政事務組合第7期介護保険事業計画（案）
- 2 募集期間
平成30年2月13日（火）～平成30年2月20日（火）
- 3 意見の提出数
提出者数 1名／提出件数 1件
- 4 意見の内容及び意見に対する回答
次頁

年代	該当項目	意見の概要	意見に対する回答
50代	地域密着型サービスの施設整備計画	<p>介護予防に重点を置いた計画が立案されていますが、施設の整備はしないのでしょうか。入所を希望する人が、地域の施設に入れず、近隣市のサービス付高齢者向け住宅に入っていることが多いのではないのでしょうか。住民が住み慣れた地域で入所できる地域密着型の特別養護老人ホームを計画してほしいと思います。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>現在、中新川管内には特別養護老人ホームが4箇所、介護老人保健施設が2箇所あり、定員が計469名となっています。そのほかに居住系といわれる認知症対応型共同生活介護いわゆる「グループホーム」が10箇所あり、定員が計162名となっています。これらのサービスで、全ての施設が満床というわけではなく、空床のある施設もあります。</p> <p>施設サービスを利用する方が多くなると、施設への給付費の割合も高くなり、その財源である65歳以上の方の保険料の高騰にもつながるおそれがあります。現在中新川の保険料は県内でも高い水準となっています。</p> <p>以上のことから、第7期介護保険事業計画では、軽度の方の在宅生活を支えるサービスの充実と介護予防の取組に重点を置き、施設の計画を見合わせることにいたしましたので、内容はこのままとさせていただきます。</p>